

第5回
講座

鳥取に進駐軍がいた頃

参加
無料



写真は昭和22年8月15日インド独立の祝日に
岩倉兵營に招かれた子どもたち
(鳥取市歴史博物館蔵)

語り手 **清末忠人**さん (昭和6年生まれ)

松田章義さん (昭和9年生まれ)

聞き手 **小山富見男** (新鳥取県史編さん委員/現代部会)

テーマ 進駐軍の思い出、進駐軍が接収した住宅、占領期とは
どういう時代だったかなど、ご来場のみなさんとのやりとりで鳥取の占領期を浮き彫りにします。

日時 平成29年**11月4日**(土) 午後2時-3時30分

会場 **鳥取市歴史博物館** 地下1階常設展示室
(鳥取県鳥取市上町88) フリースペース

主催 鳥取市歴史博物館、鳥取県立公文書館県史編さん室

共催 鳥取県社会福祉協議会・とっとりいきいきシニアバンク「生涯現役」

本年7月から「占領期の鳥取を語る会」が解説を進めている英文レポートには、県民と進駐軍兵士との関係が次第に変化していく様子が描かれています。このたび、占領期の生活体験をお持ちの方2名をお招きし、戦中から戦後にかけての社会の変化や、終戦直後の暮らし、進駐軍の印象等についてお話いただけます。

定員60名

※先着順

どなたでもご参加いただけます。